

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2023年 第187号 令和5年9月定例会等の内容をわかりやすくお知らせします

特集記事 **対談!**

市野川営農組合 と 市議会



特集記事(対談) 2・3P
審議結果(トピックス) 4～6P
委員会活動等 7～9P
一般質問 9～13P
きみの未来、あなたの未来 14P
議会のうごき 編集後記

令和5年11月
広報広聴
常任委員会
0470-73-6662

特集記事

市野川営農組合 と 市議会

特集記事第34回は、市野川営農組合の皆さんとの対談です。

組合の取り組みや活動について語っていただきました。



勝浦を日本一のまちにしたい！

【市野川営農組合について教えてください】

●市野川営農組合は、集落の農地保全や環境美化、地域のイベント企画などを行う団体です。現在、50数名の会員がおり、様々な活動を実施しています。もともとは平成20年に国、県等の補助金を活用し、集落の農地保全や環境美化を目的として市野川資源保全隊と市野川営農組合という2つの組織をつくりましたが、市野川資源保全隊は16年間の活動を終

え、その活動を引き継ぐと共に地域のために活動をしています。

【具体的な活動内容を教えてください】

●農地や農道の草刈りや整備といった農地保全、環境美化活動のほか、ボランティアによる市道の草刈りなども年に数回実施しています。また、6月後半に実施するあじさい祭りや、10月第4週に実施するコスモス祭りなど地域のイベントの企画運営も行っています。市野川を魅力

的な集落にするために、環境保全だけでなく季節の様々な花の植栽活動も実施しています。アジサイやコスモスはもちろん、彼岸花や紅葉なども含め四季を通じて美しい環境づくりを目指して活動しています。

【活動の成果や活動していて良かったことを教えてください】

●様々な活動やイベントを通じて、集落の環境美化が進んだだけでなく、市内外から数多くの観光客やお客

さんが訪れてくれるようになりま
した。また、市野川が一丸となって
活動することで地域の団結力や会
員のチームワークも高まり、結果
としてさらなる環境保全につな
がり、それが良好な人間関係を生む
といった好循環が生まれているよう
にも感じます。

「ここは本当に良いところだね」と
いった、市野川を訪れた方々一人
ひとりの温かい言葉が、やはりみんな
の心を動かして、環境保全に繋が
っているのではないかと感じていま
す。

【活動していて困りのことはありま すか？】

●市野川の農家の方が今一番苦慮し
ているのが、有害鳥獣の被害です。
イノシシ、キョン等の動物が非常に
多くて、現在、会員が資格を取って、
わなの設置をやっておりますが、な
かなか捕獲が追いつかないという
のが現状です。集落の美化や農地の
保全にも大きな悪影響があるので、
対策をお願いしたいところです。

【勝浦市の課題について教えてください】

●勝浦市を丸い円として捉えたとき、
市街地や海側だけでなく丸い円の
中心部である農村部にも光を当てた
政策をお願いしたいと思います。円
の中心に拠点を持つてくる発想がで
きたら、勝浦市全体の発展につな
がると思います。また、若い世代への
支援や、若者の働く場所の確保も全
力で進めてほしいと思います。若者
の移住定住を促すためにも、空いて
いる土地や空き家の有効活用を検討
することも重要だと思っています。そ
して、観光客の皆さんが、勝浦市の良
いものや美味しいものを買える観光
拠点、例えば道の駅のような拠点の
整備も課題の一つかと思っています
す。勝浦市には良いところがたくさ
んあるので、それらを活かした発展
的な街づくりを期待しています。

【今後の抱負や目標を教えてください】

●勝浦市の市木はアジサイです。我々
は、市野川にアジサイの一大名所を
作りたいと考えています。これまで
も市の支援をいただき整備してき

ましたが、これを維持発展していく
ためにも、勝浦市と連携しながら、
より一層の活動をしていきたいと
思っています。アジサイや季節の花
を通じて勝浦市を日本一のまちに
したいと考えていますので、ご協力
いただけたら幸いです。



高旨 粧一 さん



中村 昇 さん



千葉 正徳 さん

令和5年8月臨時会審議結果

○令和5年8月臨時会が8月1日に開かれ、全員賛成で可決・同意されました。

議案番号	件名	結果
議案第35号	令和5年度勝浦市一般会計補正予算	可決
議案第36号	副市長の選任につき同意を求めることについて	同意

令和5年9月定例会審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○9月定例会 会期 9月4日から9月19日まで16日間

出席議員の全員が賛成した議案等

議案番号	件名	付託委員会	結果
議案第37号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第38号	令和5年度勝浦市一般会計補正予算	総務文教及び産業厚生	可決
議案第39号	令和5年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第40号	令和5年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第41号	令和5年度勝浦市介護保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第42号	令和5年度勝浦市水道事業会計補正予算	産業厚生	可決
議案第49号	勝浦市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて		同意
議案第50号	勝浦市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて		同意
請願第3号	「命を大切にする町」宣言の制定に関する請願	総務文教	継続審査

議会報では、市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。
全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。

議案の賛否(賛否が分かれた議案のみ掲載)

議案 番号	件 名	付託 委員会	審議 結果	1 戸部 薫	2 渡辺 ヒロ子	3 岩瀬 琢弥	4 長田 悟	5 岩瀬 清	6 鈴木 克巳	7 狩野 光一	8 久我 恵子	9 寺尾 重雄	10 戸坂 健一	11 岩瀬 洋男	12 松崎 栄二	13 末吉 定夫	14 佐藤 啓史	15 岩瀬 義信
議案 第43号	決算認定について(令和4年度勝浦市一般会計歳入歳出決算)	決算 審査	認定	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案 第44号	決算認定について(令和4年度勝浦市国民健康保険特別会計歳入歳出決算)	決算 審査	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案 第45号	決算認定について(令和4年度勝浦市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算)	決算 審査	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案 第46号	決算認定について(令和4年度勝浦市介護保険特別会計歳入歳出決算)	決算 審査	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案 第47号	決算認定について(令和4年度勝浦市水道事業会計決算)	決算 審査	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案 第48号	勝浦市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて		同意	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「退」は退席(棄権)、「除」は除斥、「—」は議長を表します。

※議長は、地方自治法の規定により採決に加わりません。

●トピックス その1

副市長に竹下正男氏・教育長に岩瀬好央氏を選任同意

任期満了により8月臨時会において副市長の選任、9月定例会において教育長の選任同意の議案が提出され、いずれも同意され再任されました。



竹下正男副市長



岩瀬好央教育長

●トピックス その2

50歳以上の市民を対象として「带状疱疹ワクチン接種」の一部が助成されます。

助成は生ワクチンまたは不活化ワクチンのいずれか一方のみとなります。

助成を受けられるのは、生涯で一度のみです。

- ・生ワクチンは、上限4,000円×1回分が助成されます。
- ・不活化ワクチンは、上限10,000円×2回分が助成されます。

令和5年4月1日から接種された方が対象となります。



●トピックス その3

焼却炉定期修繕に伴う焼却停止中の可燃ごみを外部搬出するための一般廃棄物(可燃ごみ)運搬処分業務委託料を可決しました。

定期修繕に伴う焼却炉停止期間は、令和5年度末の6週間を予定し、その期間内の可燃ごみを外部委託する経費として、16,304千円が計上されました。

予算計上内容

搬出可燃ごみ処理量 320トン(1日あたり16トン、20日間)、
その他の搬出経費として、搬出車両経費及び重機リース代が計上されています。

なお、焼却炉停止期間中の可燃ごみ等の取り扱いについては、これまでどおりの予定であります。

各常任委員会等の活動報告

総務文教常任委員会

- ・議案第37号 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・議案第38号 令和5年度勝浦市一般会計補正予算の内、本委員会の所管事項
- ・請願第3号 「命を大切に作る町」宣言の制定に関する請願

以上の3件の議案が付託され、9月11日に委員会を開催致しました。審議の結果、議案第37号、議案第38号については全員賛成で原案のとおり可決しました。

請願第3号は継続審査になりました。

産業厚生常任委員会

- ・議案第38号 令和5年度一般会計補正予算の内、本委員会の所管事項
- ・議案第39号 令和5年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算
- ・議案第40号 令和5年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算
- ・議案第41号 令和5年度勝浦市介護保険特別会計補正予算
- ・議案第42号 令和5年度勝浦市水道事業会計補正予算

産業厚生常任委員会には以上5件が付託され、9月12日に委員会を開催。審議の結果、最終日の本会議において委員長から審査結果報告後採決を行い、全ての議案について全員賛成により「可決」となりました。

勝浦市議会表彰選考委員会

勝浦市議会表彰受賞者決定

令和5年9月4日に、勝浦市議会表彰選考委員会を開催し、前期分(令和5年1月1日から6月30日の期間)の選考審査をした結果、表彰者が決定しました。

なお、表彰式につきましては、令和6年3月定例会の初日に、市役所の議場において行われる予定です。

1. 被表彰者 勝浦小学校5年生 伊藤 心愛さん
表彰基準 2023 ALL JAPAN GYM FEST IN YOKKAICHI(2023AJG四日市大会)
Level 7 個人総合: 2位 段違い平行棒: 3位 平均台: 3位

決算審査特別委員会

令和4年度勝浦市一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計、以上5件の歳入歳出決算を審査するため、7人の委員による決算審査特別委員会を設置し、9月13日及び14日の2日間、予算の執行状況、財政運営等や予算執行に関する諸帳簿の確認と審査の結果、一般会計は可否同数による委員長裁決により、その他の4会計は賛成多数で、認定すべきものと決定しました。

委員長、副委員長及び委員は次のとおりです。

委員長	副委員長	委 員
岩瀬 義信	岩瀬 清	・狩野 光一・末吉 定夫・鈴木 克巳 ・戸部 薫・松崎 栄二

決算審査特別委員会での主な質問

Q 滞在型観光施設指定管理者納付金の実績評価について

A エデンの売り上げに対する5%が納付金となるが、予算計上より指定管理者の営業努力により増額した。また、海中公園の入込客数もオープン後に増加している。

Q デマンド型乗合タクシーに対するアンケートについて

A 公共交通計画策定時に実施、その後も広報で意見を募集している。利用者からの要望を受け、来年度契約が変わるのを機に出来るだけいい利用ができるよう検討している。

Q 過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業の成果について

A 交流促進による海岸エリアの活性化では、中央海水浴場で交流イベントの開催など年間を通じて活用可能な交流拠点整備、興津海水浴場では、ブルーフラッグ認証の取得による観光産業振興、シビックプライドの向上に関するセミナーや環境学習等を行い一定の取り組みができた。

Q 商店街等にぎわい創出事業について

A 事業目的は、地域産業の振興、住民の買い物環境の改善であり、課題解決の一つの方策として実証実験を3年間実施している。ドローン配送事業、ECモール導入事業では、令和4年度の反省を生かし2年間の効果を検証しながら、この地域に根ざしたサービスを事業期間中に判断していきたい。

Q 勝浦灯台活用事業について

A 航路標識協力団体として認定され、11月の3日間に灯台の開放を行い、来場者数は947人と盛況であった。今後も同様のイベントを開催したい。

Q 消防団員減少の対策について

A 423名の定数に対して49名の欠員が出ている。国から報酬等の処遇改善も示されているため、今後消防団本部等と協議しながら改善に取り組みたい。

Q 水道事業会計では、有収率について

A 有収率69.6%は、0.6ポイント上昇しているが、低い状況であり、70%台前半を目標としたい。



関係諸帳簿及び証書類検査の様子▶

行政視察受入・勝浦市議会観光振興議員連盟

9月22日、富山県南砺市議会自民クラブ民生文教部会の皆様が「高齢者支援事業」をテーマとした行政視察で来勝されました。視察に先立ち、観光振興議員連盟により、庁舎玄関前で歓迎のお出迎えを行いました。

9月定例会終了後、観光振興議員連盟から「夜間における市民及び観光客等の移動手段の確保への意見書」を照川市長に提出しました。



9月7日

戸坂 健一 議員	長田 悟 議員	狩野 光一 議員	戸部 薫 議員
-------------	------------	-------------	------------

- | | | | | | | |
|-----------------------|-----------------------|----------------|-------------|--------------|-------------|-----------------------|
| ①移住・定住促進及び二地域居住促進について | ②物価高騰による農林水産業への支援について | ①地域公共交通の充実について | ③国際武道大学について | ②スポーツの振興について | ①ふるさと納税について | ①地球温暖化対策と「環境基本計画」について |
|-----------------------|-----------------------|----------------|-------------|--------------|-------------|-----------------------|

9月6日

鈴木 克巳 議員	岩瀬 清 議員	岩瀬 琢弥 議員	岩瀬 洋男 議員
-------------	------------	-------------	-------------

- | | | | | | | | |
|-------------------------------|-----------|-------------|----------------|----------------------------------|-----------------|-----------------|----------------|
| ②ドローンを活用した新たな行政対応等について
の提案 | ④教育予算について | ③市内道路整備について | ②高齢者に対する支援について | ①物価高騰下における、農業・漁業・畜産園芸者に対する支援について | ②リバースメンター制度について | ①チャットツールの導入について | ①ふるさと応援寄附金について |
|-------------------------------|-----------|-------------|----------------|----------------------------------|-----------------|-----------------|----------------|

9月6日・7日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。

市政の目玉が聞きたい 一般質問



一般質問の記事は、発言議員本人が要約したものです。

全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。

また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。(各議員のQRコードを掲載しています。)



岩瀬洋男議員

ふるさと応援寄附金について

Q 本年6月に総務省が

ふるさと納税ルールの変更を発表しました。集めた寄附の多くが経費に消え地域活性化に充てる額が少ないとの指摘を受けて、経費は寄附額の5割以下に抑え、経費に含める範囲を拡げました。当市では寄附額の5割ルールは遵守されているのか伺います。

A 寄附金募集に要する費用は付随費用も含めて寄附金の5割以下とする募集適正基準の改正が行われました。

令和4年度は49・95%と5割以下になっていますが、付随費用も含めて寄附額の5割以下となったことで、その多くが寄



付金額の設定を引き上げる必要が生ずるものと考えます。

Q 返礼品の一つに電子感謝券があります。

この感謝券は地元産品と一般商品の混在する小売店では使用することができません。

工夫することを取り扱いができるようにできないのか伺います。

A 現在の取扱い店舗は飲食店が17店舗、宿泊施設が9店舗、体験等施設11店舗、その他店舗が6店舗となっています。

令和4年度の寄付金額は4134万円です。地場産品基準に適合するものと適合しないものとの選別が困難な店舗を使用可能な店舗として指定することは認められな

いとされています。

不正が判明すれば指定の取り消しになる可能性もあるので慎重に対応する必要があります。

Q 市民の皆さんから事業を募集して、選定委員会です。

可否を判断し採択されれば、それを目的にふるさと応援寄附金を募集することができると考えますがいかがでしょうか。
A 市民の皆様からの事業募集やクラウドファンディングなど、新たな取組を実施するために、他の自治体の事業方法や実施体制などを研究し本市にどのように取り組んでいけば良いのか検討していきたい。



岩瀬琢弥議員

チャットツールの導入について

Q 勝浦市において

「logooチャット」が導入されていますが、現在、どのような使用状況なのか。

A 本年5月より、自治体専用のチャットツールを試験的に導入しています。5月から7月末現在で、市職員の登録者数は72人であり、やり取りされたメッセージの数は1705回となっています。活用の用途ですが、複数の職員間の情報共有や連絡事項の伝達、画像添付機能などを使った現場確認や状況報告に活用しています。今後もチャットツールを活用することで、業務の迅速化・効率化を図られるよう努めてまいります。



将来どうしていく予定なのか。

A 庁内職員間でのチャットツールの活用が効果的に行われるよう、引き続き効果検証をし、活用の方向性を検討していきたいと思っています。また、今回、導入しております「logooチャット」につきましては、およそ1300の地方自治体が導入していることもあり、全国の自治体職員とチャットツールを通じて情報交換や情報共有をすることができそうです。logooチャットには、全国3万人以上の自治体職員が参加する業務別のコミュニティもあり、業務の改善やアイデア出しにも活用できることから、チャットツールを活用し、他の自治体

職員や外部の団体などとも、積極的につながれるような環境を実現することも併せて、これから検討していきたいと思っています。

リバーズメンター制度について

Q リバーズメンター制度とは、若手が上司や先輩に対して、技術や考え方などを支援する仕組みのことを言います。勝浦市においてもいかがでしょうか。

A 一部の自治体で導入が図られているところで、市といたしましては、先進的な事例を調査し、導入について研究してまいりたいと考えます。





岩瀬 清議員



物価高騰下における農業・漁業・畜産園芸者に対する支援について

Q 昨年度の支援策との比較を含め、今年度はどのような対策を考えるか。

A 令和4年度において、市では新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金のコロナ禍における原油価格・物価高騰対応分を活用し、価格高騰対策として飼肥料価格高騰対策支援金及び、漁業用燃料価格高騰対策支援補助金を交付しました。今後、国・県の動向を注視しながら、本市の対応についても検討してまいります。

高齢者に対する支援について

Q 歩いて買物に行く事ができない地域の高齢者が

支援はどの様に考えるか。又、今後は高齢者支援について新たな施策はあるのか。

A 昨年度より市内のドラッグストアが軽自動車による移動販売を計画し、総野地区の一部において移動販売が開始されています。地域の実情に応じ、地域の方々や民間事業者の協力を頂きながら、総合的に支援してまいりたい。又、新たな試みとしてスマートスピーカーによるデジタル技術を活用した見守りサービスの開始に向け、準備を進めている。

市内道路整備について

Q 5月25日に開催された市政懇談会で、市内道路整備についての要望があったと思うが、今後どの様に

対応していくのか。

A 県道については、道路管理者である夷隅土木事務所に要望しており、市道については事業実施中のものも含め計画的に整備してまいります。

市内の小中学校の教育予算について

Q 市内の小中学校の教育予算は、いつ頃、どのような考えを基準に、どのように決定されるのか。

A 勝浦市総合計画基本計画及び実施計画に基づき、当初予算説明会を毎年10月上旬に行い、学校現場の要望等を11月中に学校教育課で集約し、12月に財政課へ予算要求書を提出する。その後、財政課長査定、市長査定を経て3月市議会に予算案として提出致します。



鈴木克己議員



商店街等にぎわい創出事業の現状と今後について

Q 今年度の商店街等にぎわい創出事業では、事業主体の勝浦市商店街活性化推進協議会へ事業費(四千二百二十万円)全額を補助金として支出している。

その協議会構成員に3名の市議会議員が含まれているが、補助金を出すにあたり問題はないのか。事業を進める上での利害関係についても伺う。
A 協議会は、目的の事業を実施するために設置された団体です。構成員は、商工会、中央商店会、興津商店会から各3名で9名の委員で構成されている。市議会議員が含まれる団体への補助金支出に法的な問題はない。

Q 事業に組み込まれているドローン関連の事業を中止し、改めて事業を再構築することが必要であると思うが如何か。

A 今年度実施すべき事業をやり遂げ、次年度以降は今後判断したいと考えている。

ドローンを活用した新たな行政対応等について

Q 大規模災害が発生した場合の初期対応に於いて、ドローンを使用した監視や現状確認を行う対応が進められている。

勝浦市に於いては、広い海岸線を有する中で、これを検討する価値があると思うが考えを伺う。

A 人や車両が現場に赴くことができない状況でドローン活用により確認することは有効と考える。

活用事例を研究し防災面での活用を前向きに検討する。

Q 今や多様な分野で活用されている産業ドローンを漁業、農業、観光業等の産業の中での活用について考えは。

A 農業では、農薬散布、生育状況の確認、有害鳥獣対応等。水産業では、保安対策等、海岸の監視活動、新たな観光事業への取組みにも期待できる。

Q ドローンの基礎知識と飛行技術などを学校教育に取り入れては如何かお伺いします。

A 災害時の現状確認など、様々な分野で有効に活用されるドローンについて身近な話題として取り扱うことは大切と考え今後研究する。



産業用ドローン



戸部 薫議員

地球温暖化対策と「環境基本計画」について

す必要性があるものと考
えます。



Q 今、最も対策が急が
れており、強化が求めら
れている地球温暖化対策
について質問します。勝
浦市環境基本計画には、
地域の温室効果ガス排出
量について、二酸化炭素
の削減目標が記されてい
ます。この目標は小さい
のではないのでしょうか。
削減数値目標を決めた根
拠と妥当性を伺います。

A 市域における温室効
果ガス排出量の数値目標
は、環境省の自治体排出
量カルテ、及び千葉県地
球温暖化対策実行計画に
ある温室効果ガスの削減
目標を踏まえ、算定して
いるので一定の妥当性は
あるものの、一方で国・県
の動向を踏まえ適宜見直
す

Q 次に、環境基本計画
には「省エネルギー実践
のために普及啓発活動を行
います」とあります。ど
のような普及啓発活動を行
ったのか伺います。今
後の予定も伺います。

A 広報かつうら及び市
ホームページにおいて、
地球温暖化防止対策実行
計画及び温室効果ガス排
出量の公表、環境白書の
策定、住宅用設備等脱炭
素化促進事業補助金の活
用促進、ごみ分別の適正
な周知等、省エネルギー
実践のための普及啓発を
実施しています。今後は、
さらに市民生活と温暖化
防止がつながる情報提供、
環境への意識向上を図っ
て参りたいと考えます。

次に、環境基本計画

に「住宅用太陽光発電設
備など、再生可能エネル
ギーを利用した設備導入
を支援します」の「など」
とは、どのような設備導
入ですか。また、支援を
13件に増やすという目標
は十分か、伺います。

A 再生可能エネルギー設
備導入に係る支援につい
ては、住宅用太陽光発電
設備、家庭用燃料電池シ
ステムの設置、定置用リ
チウムイオン蓄電システ
ムの設置、電気自動車、
及びプラグインハイブ
リッド車の購入、V2H
充放電施設設備の設置を
支援の対象としています。
目標値については、過去
最高値であり達成できる
よう引き続き周知・啓発
に努めて参りたいと考え
ます。



フーボ(食品ロス
削減販売機、庁舎
一階)



狩野光一議員

ふるさと納税について

Q 10月からの制度改正
による影響は？

A 返礼品と事務経費合
計の割合が縮小されるこ
とから、返礼品割合の見
直しや事務経費の縮小が
必要になる。

Q 対策をどのように考
えているか？

A 「寄付金額に対する
返礼品の割合」「返礼品の
配送料」「サイト事業者へ
の委託料等」などを見直
す必要があり、見直しに
向けて業務を進めている。

Q 寄付金の使い道を市
民にどのようにお知らせ
していくのか？

A 現在、市のホーム
ページで公表している。
また、今年度は寄付金の
活用事業を広報誌に掲載
する予定。今後もより分



かりやすく市民にお伝え
していく。

スポーツの振興について

Q 既存施設の改善につ
いて利用者の希望や意見
は重要な要素と考える。
利用者からの意見収集は
どのように扱っているか？

A 利用者からは、ご利
用の際に不具合箇所や改
善の要望を受けている。
また、管理人からの報告
や職員の現場確認を通じ
て状況を把握し、可能な
対応を行っている。

国際武道大学について

Q 市と大学、互いの意
思疎通の機会をどのよう
に設けているか？

A 連携推進連絡協議会
を設置し、平成27年に締
結した包括的な協定に基

づき、学生の意見要望を
含めた協議の場と位置づ
けている。

Q 物価や燃料価格高騰
の折り、学生達の居住に
よる影響や弱者支援を重
要視する市の施策展開の
方向性を踏まえれば、今
こそが学生達の生活支援
をするべき時と思うが、
市長のお考えは？

A 他の支援事業と比
較・考慮しながら、効果
的な支援について考えて
みたい。





長田 悟議員

地域公共交通の充実について

Q 地域公共交通の維持・充実の主な取組として、路線バスの運行維持・利便性の向上、デマンドタクシーの運行の充実についてお伺いします。

A 路線バスについては引き続きバス路線運行維持補助金などを活用し、維持するとともに乗り継ぎの円滑化を図るための協議等を行っていく。

デマンドタクシーの運行充実については運行区域の拡大を含めたサービスの見直しを検討しています。

Q 「南房総JOYタク」で使用されている電動カートについては、本市の高齢者の足として、また観光等において有効と



考えますが、高齢者の観光対策としての導入についてお伺いします。

A 他の地域の取組やアイデアを参考にしながら本市の観光にマッチした高齢者観光対策を研究して参りたい。

Q 夜間における市民及び観光客移動手段の確保としてタクシーの夜間待機時間相当額等を市で支援するなど夜間運行時間の回復に事業者と協議することについてお伺いします。

A 運転士の高齢化、運転士不足等の問題もありますが、交通事業者への支援などにより夜間運行ができるかどうか引き続き協議して参りたいと考えます。



物価高騰による農林水産業への支援について

Q 勝浦市の食の魅力を支えている農林水産業に対する支援策としてプレミアム付商品券事業における購入限度額の拡大など運用面での支援についてお伺いします。

A 商品券の発行の目的は、エネルギー価格をはじめとする物価高騰への対策であり、市民への生活支援と消費を喚起することで市内経済の活性化を図ろうとするものから本事業は対象とする市民等に平等に購入の機会を与えるべきものと考え、農林水産業に特化した支援策として活用することは難しいと考えます。



戸坂健一議員

移住定住促進について

Q コロナ禍を経て、居住意識の変化により勝浦市への移住希望者は激増している。しかし、移住希望者の要望に沿った住宅は未だ少なく希望者の需要を十分に満たせていない。移住希望者の定住に適した住宅、若者子育て世代向け定住促進住宅の整備は急務と考えるがどうか。

A 引き続き、空き家バンクの活用を図る。

移住希望者等に適した物件を確保することは、移住・定住を促進するに当たって重要な課題と認識しているので、引き続き、若者を含めた全世代にとって住みやすいまちづくりを目指して参りたい。



Q 人口減にあえぐ勝浦市にとっても、また、勝浦市への移住・定住を希望される方々にとっても、大きな機会損失につながっており、早急な対応が必要だ。定住促進住宅の整備についてはこれまで過去3回の一般質問を行なったが、これほどの検討を行なったのか。

A 現状の市営住宅の活用や、民間の住宅を市営住宅として活用できないか、調査研究を行ってきた。平成31年度には、借り上げによる公営住宅可能調査を実施した。

Q 時代にあった政策になっていない。物価高騰であったり、税負担の増大など、移住を希望する若者世代の住宅に対する可処分所得が、なかなか



「島根県海士町定住促進住宅(3LDK)」
国土交通省住まい方に関する取組みより抜粋

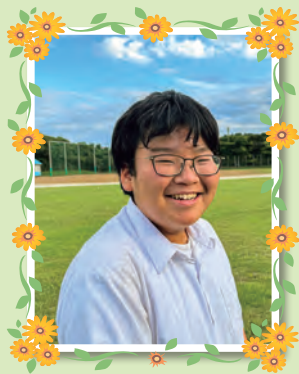
大きくならない昨今の情勢の中で、民間事業者と競合しない部分で、若者世代に寄り添った住宅整備を進めるべく、新たに勝浦市定住促進住宅整備に関わる条例等を整備することを検討すべきだ。

A 現在のところ当市では、既存の住宅の関係で取り組んでまいりたいと思っている。

Q 定住促進住宅の整備は喫緊の課題だ。市長に考えを伺う。

A 空き家バンクや若者定住促進奨励金など既存の制度を活用しながら、内部で検討をして参りたい。

きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 1年
高梨 空汰郎さん

僕の将来の夢は、小学校の教師です。教師になろうと思ったきっかけは、小学校2年生の時の担任の先生です。その先生は、僕が学校に行きたくないと泣いていたら、昇降口まで来て、いつも笑わせてくれました。それから、学校に行くことが大好きになり、教師になりたいと思い始めました。今は、小学校の教師になるために、勉強を頑張っています。僕が先生になったら、笑顔があふれるクラスを作りたいです。

議会のうごきについて報告します (令和5年8月～10月)

議会のうごき

8月1日	8月臨時会	22日	富山県南砺市議会行政視察受入
8日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会臨時会 (千葉市)	26日	広報広聴常任委員会(対談)
23日	介護保険運営協議会	10月16日	千葉県市議会議長会定例総会(千葉市) 広報広聴常任委員会
28日	夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会定例会 (いすみ市)	17日	国道297号整備促進期成同盟総会・要望活動 (千葉市)
30日	議会運営委員会	17・18日	全国漁港漁場大会(東京都)・三崎漁港視察
9月4日	本会議 初日 全員協議会・表彰選考委員会	18日	芸術文化交流センター運営協議会
6日	本会議 一般質問	23日	議会改革検討委員会 千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会 (千葉市)
7日	本会議 一般質問	31日	総務文教常任委員会行政視察(静岡県島田市・ 伊豆市)(～11月1日)
8日	本会議 質疑・決算審査特別委員会		
11日	総務文教常任委員会		
12日	産業厚生常任委員会		
13・14日	決算審査特別委員会		
19日	本会議 最終日 議会運営委員会・全員協議会・ 広報広聴常任委員会・議会改革検討委員会		

編集後記

広報広聴常任委員会では、市民の皆さんと議会との相互理解を深め、市政をより良い方向へ進めるべく様々な事業を企画しています。「みんなのギカイ」では、毎号様々な団体や組織の皆さんと対談を企画していますので、対談希望の方は是非お気軽にご相談いただけたらと思います。

これからも市政発展に向けて一同邁進して参ります！

広報広聴常任委員会委員長 戸坂 健一

お問い合わせは、勝浦市広報広聴常任委員会(73-6662)まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコードは
ここだよ！

勝浦カッピ

